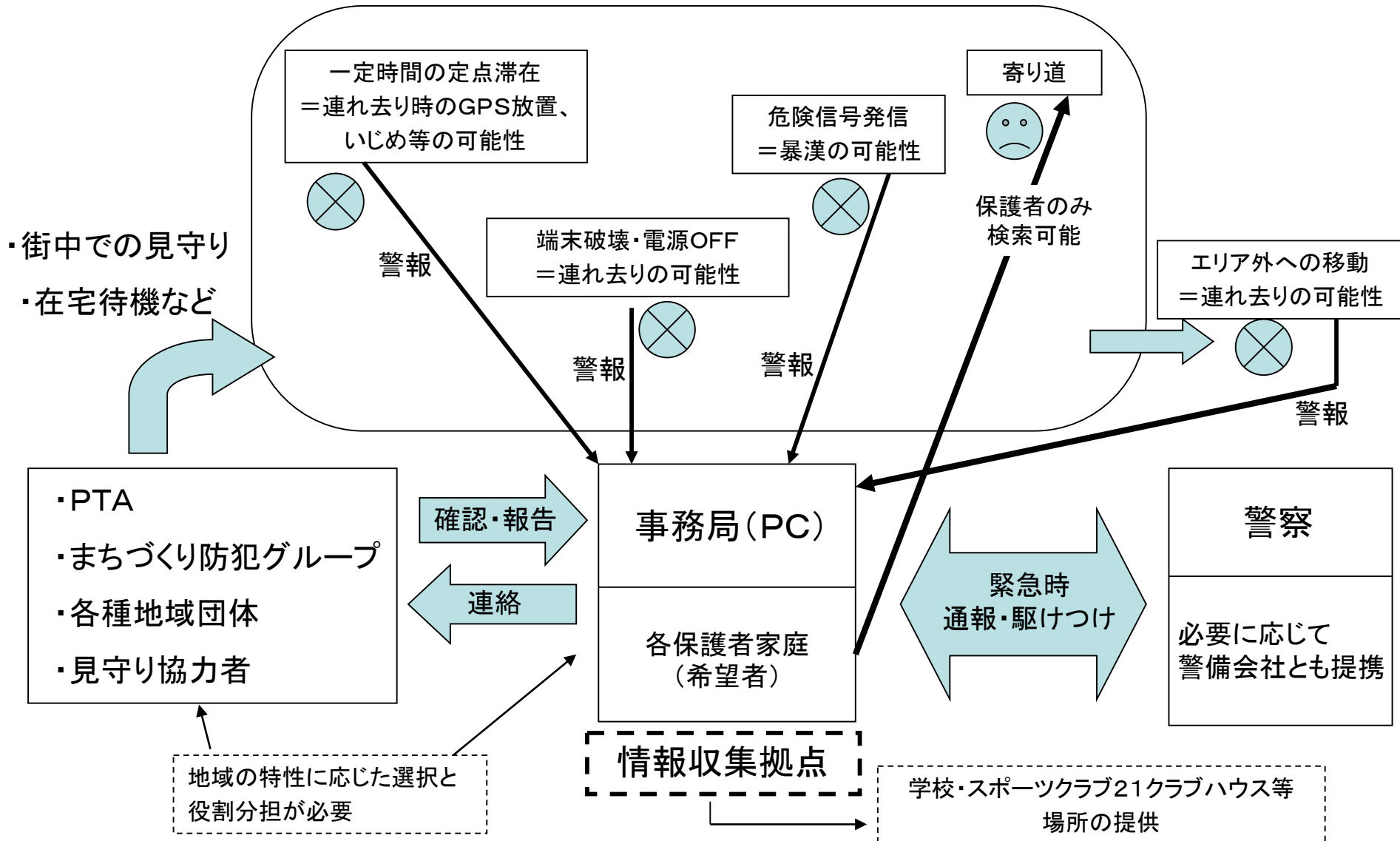


■行政と地域組織による GPS専用端末を活用した取り組みのイメージ

平成18年3月9日(木)
田中 正剛 一般質問
配布資料

小学校区程度のエリアを設定

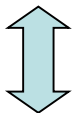


■ 既存の防犯体制との比較

	防犯ブザーと 地域の見守り(現状)	GPS携帯電話	GPS専用端末と 地域の見守り	防犯個人契約
保護者の負担	・交代制の見守り	・通常の携帯代	・交代制の見守り ・端末レンタル代	駆けつけ料が含まれる 契約を希望すると費用 負担大
行政の役割	・ブザー代の負担・貸 与 ・地域組織の調整	・なし	・地域組織の調整 ・駆けつけ提携費用	なし
メリット・デメリット	安価ですむが、安全性 が他に比べ低い	・手軽 ・GPS以外の機能を子 どもが使う可能性が高 い		・いつ起こるかわから ないことへの負担が大 きい
問題点等	・緊急時に音を出す勇 気が出るか？ ・緊急時に大人に緊急 性が伝わらない可能性 が大きい	・小学生に携帯電話を 持たすモラルの維持 ・学校への持込の問題		・

(仮)各地域ごとの子どもの見守り活動推進計画

整合



市全体の方向性の設定

(仮)西宮市安全推進ビジョン

活動費用や実現性も勘案した
持続可能な体制整備の方向性の設定

安全・安心対策グループ

- ・国民保護計画策定
- ・防災
- ・危機管理指針の作成
- ・防犯など

事務局として関与？

地元住民・組織

活動するにあたっての行政に対する要望など

住民への協力依頼・情報提供・活動支援など

(仮称)防犯活動推進チーム(窓口)

(依頼)

市民活動支援課

- ・防犯協会
- ・自治会
- ・コミュニティ協会
- ・NPOなど

教育委員会

- ・学校
- ・PTA
- ・青少年愛護協議会

情報システムG

- ・IT技術の研究
- ・情報提供、活用助言

兵庫県

- ・警察
- ・県民交流広場事業
- ・まちづくり防犯グループ